

健康・スポーツ科学概論 (スポーツコーチングの基礎) 第13回

荒井弘和

法政大学文学部 教授

(1) スポーツにおける暴力的指導

- a. 体罰、ハラスメントとは？
- b. なぜ、スポーツでは暴力的指導が行われるのか？

(2) 青少年スポーツにおけるリスクマネジメント

- a. リスクマネジメントとは？
- b. リスクマネジメントのプロセス

(3) 今後の課題

(1) スポーツにおける暴力的指導

a. 体罰、ハラスメントとは？

- 学校教育法第11条：懲戒を加えることはできるが、
体罰を加えることはできない
- 選手が失敗した際に奮起を促すための暴力は、
決して許されない (体罰にすら当てはまらない)
- より高い水準の技能や記録に挑戦する上で、
失敗の経験は不可避
- スポーツに暴力が入り込む余地はない



(1) スポーツにおける暴力的指導

a. 体罰、ハラスメントとは？

- スポーツを行う者を暴力等から守るための第三者相談・調査制度の構築に関する実践調査研究協力者会議 (2013) の定義

- 「パワーハラスメント」の定義

同じ組織 (競技団体、チーム等) で競技活動をする者に対して、職務上の地位や人間関係などの組織内の優位性を背景に、指導の適正な範囲を超えて、精神的若しくは身体的な苦痛を与え、又はその競技活動の環境を悪化させる行為・言動等



- 「セクシャルハラスメント」の定義

性的な行動・言動等であって、当該行動・言動等に対する競技者の対応によって、当該競技者が競技活動をする上での一定の不利益を与え、若しくはその競技活動環境を悪化させる行為、又はそれらを示唆する行為も含まれるもの

(1) スポーツにおける暴力的指導



a. 体罰、ハラスメントとは？

- 運動部活動の在り方に関する調査研究協力者会議 (2013)

- 体罰などの許されない指導

①殴る、蹴る等

②社会通念、医・科学に基づいた健康管理、安全確保の点から認めがたい又は限度を超えたような肉体的、精神的負荷を貸すこと

③パワーハラスメントと判断される言葉や態度による脅し、威圧・威嚇的発言や行為、嫌がらせ等を行うこと

④セクシャルハラスメントと判断される発言や行為を行うこと

⑤身体や容姿に関わること、人格否定的 (人格等を侮辱したり否定したりするような) な発言を行うこと

⑥特定の生徒に対して独善的に執拗かつ過度に肉体的、精神的負荷を与えること

(1) スポーツにおける暴力的指導

b. なぜ、スポーツでは暴力的指導が行われるのか？

- 指導者としての倫理に反する行為や言動

(日本スポーツ協会, 2018)

- ① 身体的暴力：殴る、蹴る、物を投げつける
 - ② 精神的暴力：無視、人格否定
 - ③ 性暴力：権力乱用による、相手が望まない
 - ④ セクシャルハラスメント：相手が不快や不安を感じる
- 他には、罰としての正座、脱衣・断髪の強要、不適切な負荷を設定したトレーニング



(1) スポーツにおける暴力的指導

b. なぜ、スポーツでは暴力的指導が行われるのか？

①権威に基づく主従関係

選手選考、内申書の記載、推薦する立場

②閉鎖的な社会・空間

外部との接触を持ちにくい活動環境

③短期間で結果が求められる

学校期を単位として競技会が開催される

④暴力的指導の連鎖

コーチは尊敬の対象、それがよい指導と認識される



クロスロード ケガしている右足を攻めますか？

- あなたは柔道の世界大会の決勝戦に臨みます
- この試合に勝てば、金メダルを獲得できます
- 試合前、すでに相手は右足に大ケガ
- あなたは、相手選手の右足を攻めますか？



グー

攻める



パー

攻めない

クロスロード 障がいをおってしまいかも...

- あなたは、世界大会の決勝戦に出場します
- 予選の時に、左足をケガしてしまいました
- 決勝に出てケガがひどくなれば、五分五分の確率で、左足に障がいが残ってしまうかもしれません
- メダル獲得の、最初で最後のチャンスです
- あなたは、決勝戦に出場しますか？



グー

出場する



パー

出場しない 9

クロスロード 試合に出場させますか？

- 指導する選手がフリーの演技直前に他の選手と激突
- 氷に顔面を激しく打ちつけ、頭と顎から流血
(7針を縫って、傷をホッチキスで留めた)
- 本人は「絶対に出場する！」と言っています
- 脳震とうの症状は、どうやらなさそうです
- あなたがコーチだったら...



グー

出場させる



パー

出場させない 10

クロスロード ケガしている右足を攻めさせますか？

- あなたは柔道日本代表チームの監督です
- あなたの選手が、五輪決勝戦に臨みます
- 試合前、すでに相手は右足に大ケガ
- あなたの選手「右足を攻めますか？」
- あなたは、相手の右足を攻めさせますか？



グー

攻めろ



パー

攻めるな



チョキ

任せた
11

クロスロード 選手に障がいをおわせてしまうかも...

- あなたの選手が、世界大会の決勝戦に出場します
- 予選の時に、左足をケガしてしまいました
- 決勝に出てケガがひどくなれば、五分五分の確率で、左足に障がいが残ってしまうかもしれません
- あなたは、その選手を決勝戦に出場させますか？



グー

出る



パー

棄権だ



チヨキ

任せた

12

(2) 青少年スポーツにおけるリスクマネジメント

a. リスクマネジメントとは？

- スポーツクラブを取り巻く**リスク** (日本体育協会, 2015)
 - ①**活動時**のリスク：衝突、ケガ
 - ②**施設・用具管理**のリスク：用具落下、ケガ、盗難
 - ③**人や組織**のリスク：横領、ハラスメント、引き抜き
 - ④**情報**のリスク：個人情報情報の漏洩
 - ⑤**活動環境**のリスク：騒音、夜間照明
 - ⑥**経営面**のリスク：会員の減少に伴う会費の減少
- 暴力的指導は③に該当＝リスクである



(2) 青少年スポーツにおけるリスクマネジメント

b. リスクマネジメントのプロセス

1) **リスクアセスメント**：洗い出し、見える化する

×うちのクラブでは起きるはずがない

○他で起きたことはどこでも起こりえる

2) **対処すべき重要なリスクを特定**：発生頻度×影響度

暴力的指導は、対処すべき重要リスク

3) **リスク対応**：具体的な対応策を考える



(2) 青少年スポーツにおけるリスクマネジメント

b. リスクマネジメントのプロセス

● 暴力的指導に対するリスク対応



① 態度表明：

組織の長「いかなる暴力的行為も許さない」

② ガイドラインや啓発冊子の作成と周知徹底：

明確なルールを定めて、ガイドラインを作成する

③ 研修の実施：時代に即した正しい知識を

④ 体制作り：他者が観察する、見える化、相談窓口

⑤ 事実関係の確認と再発防止に向けた対応：

情報を得る→原因を特定する→今後の方針を確認する

5-5 運動部活動の外部指導者を探す・活用する

(1) 外部指導者とは

(2) どうやって指導者を探せばよいのか

- a. スポーツ・行政団体等による指導者仲介サポート
- b. 大学生ボランティアによるサポート
- c. 民間企業による指導者派遣サポート
- d. 外部指導者に対する経済的サポート

(3) 外部指導者を活用する際の留意点

(4) 指導を依頼される側の心得

(5) 外部指導者を活用する際のチェックリスト

(6) まとめ

(1) 外部指導者とは

- 外部指導者 =
技術指導を中心に、顧問教員の補助や代行として
部活動指導に当たる学校外関係者 (笹川スポーツ財団, 2017)
- 指導者、保護者、卒業生などが担い手
- 一般市民2万人の調査：5.9%が指導意欲あり
指導意欲があるのは...
男性、若年者、就業者、大学生、既婚者、
教員免許所持者・取得予定者、指導者資格保有者
- 大学生の運動部員の33%：外部指導者の意欲あり



(2) どうやって指導者を探せばよいのか

a. スポーツ・行政団体等による指導者仲介サポート

- **スポーツリーダーバンク** (スポーツ指導者バンク)
= 各種のスポーツ指導資格を持つ人材を**あらかじめ登録**しておき、要請に応じて紹介する取り組み
- **スポーツリーダーバンクが仲介する仕組み**
 - 1) **スポーツリーダーバンクが紹介する**
 - 2) **依頼者がバンクの登録者を選ぶ**



(2) どうやって指導者を探せばいいのか

b. 大学生ボランティアによるサポート



- **大学での取り組み**
 - 部活動指導を学生の**学びの場**と捉える
 - 大学独自に**認証する制度**を設ける
 - 派遣先が**申請を円滑**に行うための印刷物を作る
- **県の教育委員会での取り組み**
 - 学校から外部指導者の**二一ズを集約**する
 - スポーツ安全保険**への加入補助も行う
- ボランティアであり、謝礼金は用意されていない
- 部員と近い目線で指導してくれている

(2) どうやって指導者を探せばいいのか
c. 民間企業による指導者派遣サポート
d. 外部指導者に対する経済的サポート

- 企業：指導者の派遣
- 学校：活動場所の提供
- 保護者：活動の責任者
- 保護者の役割



生徒の出欠管理、緊急時の対応、指導報告書の確認

- 2017年4月～「部活動指導員」が制度化
- 部活動指導員＝学校職員

(3) 外部指導者を活用する際の留意点

- 外部指導者が認識している**促進要因**

その競技が好き、楽しいという気持ち

部員の技術的・人間的成長を感じられる

外部指導者である自分の成長

人脈の獲得

顧問が協力的

(謝礼金はそれほど促進要因として認識されていない)



(3) 外部指導者を活用する際の留意点

- 外部指導者が認識している**阻害要因**

練習の変更や中止の連絡が不十分

施設や設備の不備

練習の時間が希望と合わない

部員の意欲が低い

部員との人間関係が悪い

顧問が部活動に関わらない

(謝礼金の不足は阻害要因として認識されていない)



(4) 指導を依頼される側の心得



- 教員が求めている**資質**

守秘義務を守れること

セクシャルハラスメントを行わないこと

部員との関係にけじめをつけられること

外部指導者だけの意見で指導しないこと

顧問が意見を言いやすいこと

(若いこと、教え子であること、保護者であることは
あまり重要視されていない)

(4) 指導を依頼される側の心得

- 教員が考える外部指導者利用の**促進要因**

練習の効率向上

技能レベルや安全性の向上

顧問自身の成長



- 教員が考える外部指導者利用の**阻害要因**

一度来てもらおうと断りづらい

指導方針の不一致がある

どのような外部指導者が紹介されるかわからない

(5) 外部指導者を活用する際のチェックリスト

- 管理職立ち会いの下で、外部指導者と面談する
- 学校が外部指導者に求めることを伝える
- 外部指導者の要望にも耳を傾ける
- 面談内容は、議事録や契約書として残しておく
- 可能であれば、1か月程度の試用期間を設ける
- 顧問と外部指導者は、尊重し合い協働する



5-6 運動部活動顧問の役割と負担

- (1) 運動部活動顧問の業務内容と時間的負担
- (2) 運動部活動顧問への経済的な手当てと自己負担
- (3) 部活動運営のコストと運営に関する今後の方向性
- (4) 負担感の軽減策
- (5) まとめ

(1) 運動部活動顧問の業務内容と時間的負担



- 日本の中学校教員の労働時間が多い
課外活動の指導時間も多い
- 運動部活動にかかわる顧問の業務 1,396.5時間／年
部活動の練習参加 755.8時間／年
練習試合・大会・合宿の引率 274.4時間／年
それ以外の運営に関する業務 366.3時間／年

(2) 運動部活動顧問への経済的な手当と自己負担

- 制度はあるが、**貧弱**と言わざるを得ない
 - 部活動指導手当
 - 対外運動競技等引率指導手当
 - 教職調整額
- 運動部活動顧問の年間自己負担額 **136,491円**
 - 飲食費・交際費** 32,692円
 - 交通費** 31,343円
 - ウェア・シューズ等の**衣類** 26,276円



(3) 部活動運営のコストと運営に関する今後の方向性

- 中学校・高校で顧問を担当する教員は10～20万人
- 社会体育化の実現は困難

※社会体育化＝運動部活動から総合型地域スポーツクラブへの移行

部活動の規模・時間的コストは非常に大きい

それだけの活動を担える基盤が地域にない

- 子どものスポーツ機会を制限してしまうリスク
- 「スポーツ格差」にも配慮する必要性



(4) 負担感の軽減策

- 外部指導者を活用する
- 削減できる業務を探す
- 指導・運営力を磨く
- 運動部活動を指導している中高の教員に対する調査
専門性を生かせる部活動に配置する
知識・技能を習得し指導や運営に対する自信を高める

